



令和8年8月28日
財務省 九州財務局

令和7年の災害復旧事業費の状況について

～ 九州財務局管内(南九州4県)の災害復旧事業費は
過去10年間でみると、3番目となる約1,241億円 ～

(九州財務局管内(熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県))

【お問合せ先】

財務省 九州財務局 理財部主計第一課
TEL 096-206-9705

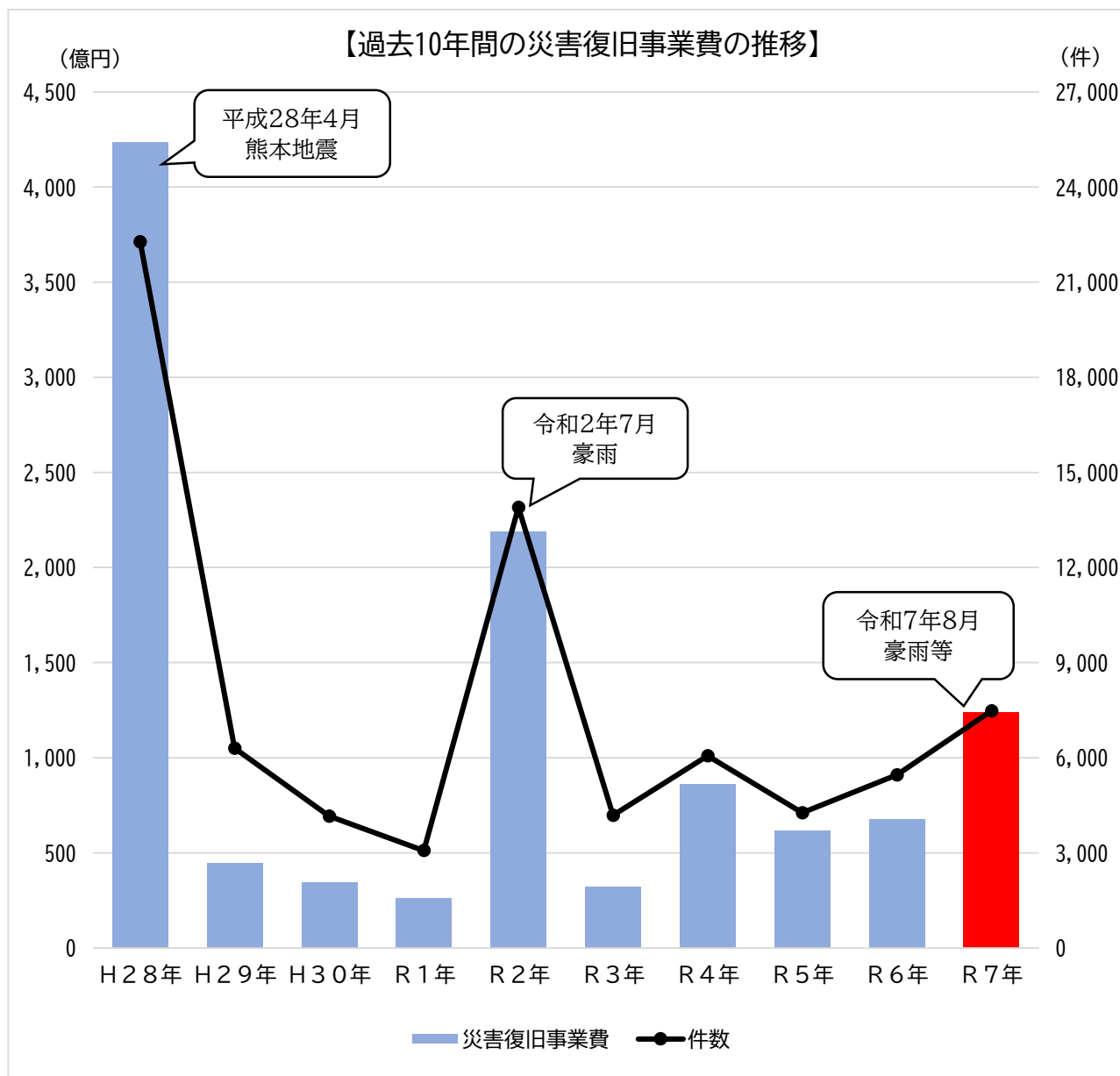
【①概要】

令和7年の災害復旧事業費は、前年比83%増の約1,241億円

九州財務局管内（南九州4県）で、令和7年に発生した豪雨、台風等の自然災害により被災した河川、道路、農地、農業用施設等に係る災害復旧事業費の査定立会結果は7,480件、約1,241億円となっている。

前年（令和6年：5,457件、約678億円）と比較すると、件数は37%増、金額は83%増となっている。

過去10年間でみると、件数・金額ともに3番目の規模となった。



(単位:件、億円)

	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年
件数	22,278	6,306	4,164	3,076	13,903	4,186	6,061	4,266	5,457	7,480
災害復旧事業費	4,233.47	444.42	347.37	263.48	2,187.27	323.99	861.07	618.12	678.49	1,241.75

※ 過年災(R6年以前の災害)についても、R7年度に査定を実施したため、前回公表時から数値が変動している箇所がある。

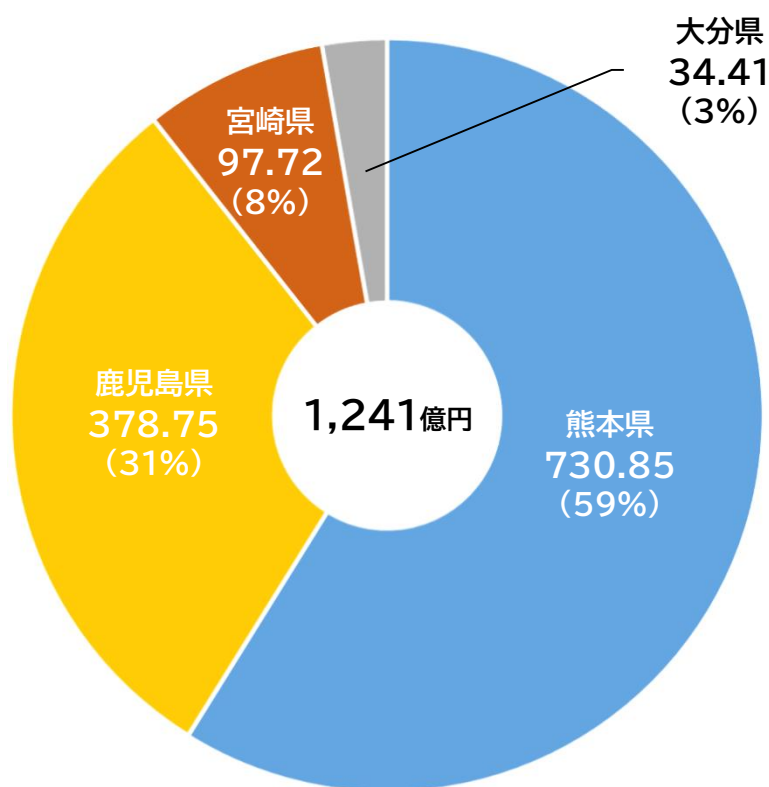
【②県別】

熊本県・鹿児島県・宮崎県の被害が多く、3県で97%を占める

災害復旧事業費を県別でみると、

熊本県が約730億円（南九州4県の59%）と最も多く、次いで、鹿児島県が約378億円（31%）、宮崎県が約97億円（8%）、大分県が約34億円（3%）となっている。

【災害復旧事業費の県別構成】



過去5年間の災害復旧事業費

(単位:件、億円)

	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
熊本県	(1,517) 110.91	(846) 196.13	(1,691) 247.49	(416) 47.22	(5,190) 730.85
大分県	(411) 33.83	(1,476) 123.16	(995) 167.60	(3,009) 281.35	(348) 34.41
宮崎県	(335) 41.94	(3,007) 460.82	(738) 81.24	(907) 164.39	(183) 97.72
鹿児島県	(1,923) 137.29	(732) 80.94	(842) 121.79	(1,125) 185.52	(1,759) 378.75
合計	(4,186) 323.99	(6,061) 861.07	(4,266) 618.12	(5,457) 678.49	(7,480) 1,241.75

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

※ 構成比(%)は小数点第1位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

【③施設別】

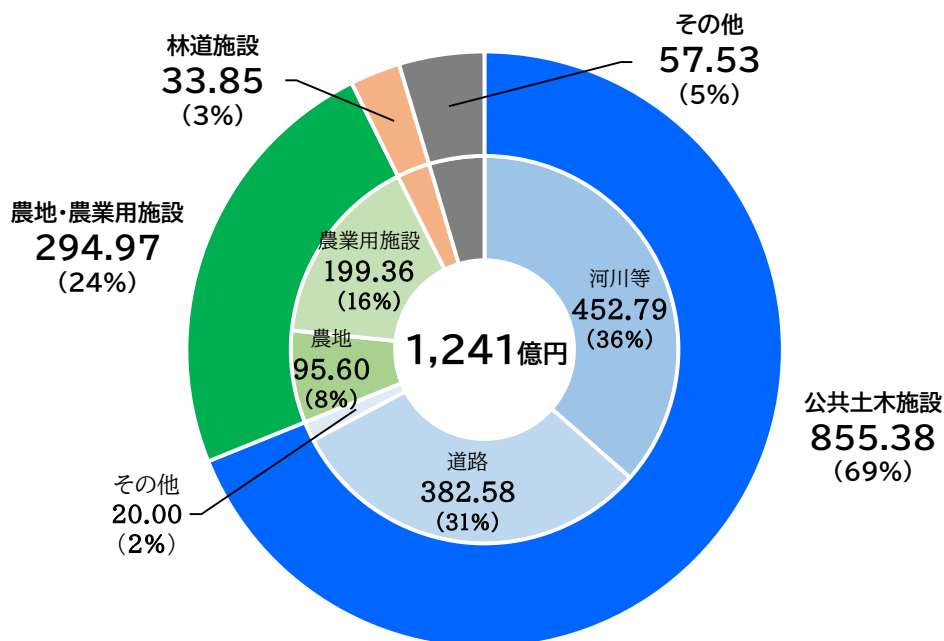
公共土木施設が約855億円で、全体の69%を占める

災害復旧事業費を施設別でみると、

公共土木施設が約855億円（69%）で、次いで農地・農業用施設が約294億円（24%）、林道施設が約33億円（3%）となっている。

公共土木施設では、河川等が約452億円（36%）、道路が約382億円（31%）となっており、農地・農業用施設では、農地が約95億円（8%）、農業用施設が約199億円（16%）となっている。

【災害復旧事業費の施設別構成】



(単位:件、億円)

区 分	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
公共土木施設	(2,115) 425.67	(111) 19.06	(79) 90.60	(760) 320.03	(3,065) 855.38
河川等	(1,115) 240.58	(77) 15.04	(31) 8.29	(522) 188.86	(1,745) 452.79
道路	(981) 177.07	(34) 4.01	(48) 82.30	(221) 119.18	(1,284) 382.58
その他	(19) 8.01	(0) 0.00	(0) 0.00	(17) 11.99	(36) 20.00
農地・農業用施設	(2,868) 245.75	(232) 6.77	(80) 3.11	(913) 39.33	(4,093) 294.97
農地	(1,864) 74.89	(143) 3.16	(42) 1.05	(578) 16.50	(2,627) 95.60
農業用施設	(1,004) 170.86	(89) 3.61	(38) 2.06	(335) 22.82	(1,466) 199.36
林道施設	(119) 16.69	(4) 0.46	(22) 3.96	(72) 12.72	(217) 33.85
その他	(88) 42.72	(1) 8.10	(2) 0.03	(14) 6.66	(105) 57.53
合計	(5,190) 730.85	(348) 34.41	(183) 97.72	(1,759) 378.75	(7,480) 1,241.75

※ 「河川等」には、河川のほか、海岸、砂防設備を含む。

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

※ 構成比(%)は小数点第1位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

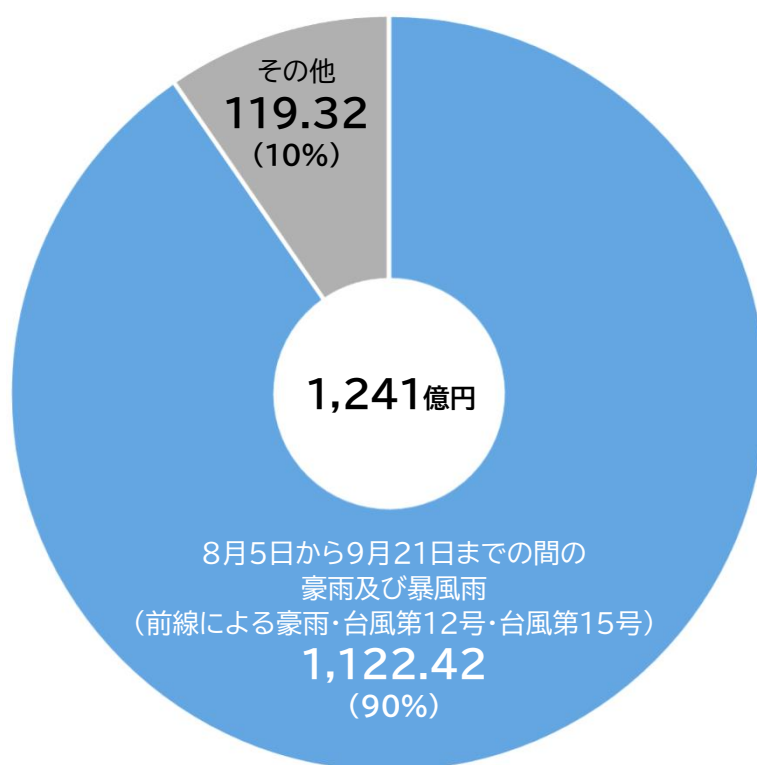
【④被災原因別】

8月5日から9月21日までの間の豪雨及び暴風雨による災害
(前線による豪雨・台風第12号・台風第15号)によるものが約1,122億円で
全体の90%を占める

災害復旧事業費を被災原因別でみると、

8月5日から9月21日までの間の豪雨及び暴風雨による災害(前線による豪雨・
台風第12号・台風第15号)によるものが約1,122億円(90%)となっている。

【災害復旧事業費の被災原因別構成】



(単位:件、億円)

区 分	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
8月5日から9月21日までの間の豪雨及び暴風雨 (前線による豪雨・台風第12号・台風第15号)	(5,135) 724.68	(335) 24.86	(146) 18.67	(1,594) 354.19	(7,210) 1,122.42
その他	(55) 6.16	(13) 9.55	(37) 79.04	(165) 24.56	(270) 119.32
合計	(5,190) 730.85	(348) 34.41	(183) 97.72	(1,759) 378.75	(7,480) 1,241.75

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

※ 構成比(%)は小数点第1位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。